

PFAS 高濃度の汚染が・・・

— 下総基地周辺の水路から —

昨年(2023年11/10)市民と議員の「金山落」のPFAS調査で、下総基地周辺から金山落としに流入する水路で高い値:「PFOS+PFOA」=410ng/ℓ値が出ました。(暫定目標値は50ng/ℓ・1ngは10億分の1g)

これは大変と白井市・鎌ヶ谷市・柏市に対しデータを示し一日も早く千葉県とも連携して調査してほしいと要望しました。(鎌ヶ谷市へは12月12日に要望書提出)

12月の県議会や柏市議会での質疑・討論もあり、柏市では2023年度に追跡調査を千葉県と一緒に実施。県が金山落本流・柏市は金山落の支流について調査をし2024年3/29に検査結果が出ました。

1800 ナノグラム/リットルが下総基地のそばから

柏市が調べた金山落支流《下総基地近く》で暫定目標値50ng/リットルを超える560～1800ng/ℓの値が出ました。

(調査結果の地図参照)

柏市はPFASに関する国の手引きを参考にして
◎「目標値の超過が確認された水路沿い200m(柏市側のみ)の範囲を対象に“井戸の所在”と、“PFOS・PFOAの使用状況”調査を実施。」

「その調査結果に基づき“飲料井戸”などを対象として検査を実施」
(4/3～5月上旬に)

◎「対照区域に対して調査結果の報告と地下水調査の実施を説明」
(4/1～)

の対応をするとのこと。

鎌ヶ谷市でも下総基地と焼却場しらさぎとの間の柏市の水路から1000ng/ℓの値が出ているので、この水路沿い200mの範囲が鎌ヶ谷市にも入っているため、“井戸の所在”を確認し、今後“井戸を対象にPFOS/PFOAの検査”を実施する予定とのこと。 (2024・4/3)

更に、千葉県とも連携して下総基地内の土壌・地下水等を調査する必要があります。2010年まで基地内で実施していた泡消火剤使用の実態を明らかにする必要もあります。

金山落支流のPFAS汚染の原因がどこにあるのかははっきりさせるべきです。そのためには調査・調査・検査です。そしてPFAS除去のための措置を一日も早く取るべきです。



金山落支流の検査結果

(柏市調べ)

2024年3/29検査結果

C: 560ng/l ・ 道路 280 号と交差する金山落に流入する水路

D : 1800 ng / l ・ 下総基地正門近くの水路

E ~ F : 1000 ng / l ・ 「焼却しらさぎ&し尿処理場」と下総基地との間の水路

